令和7年10月釜石市教育委員会会議定例会

1　開催日時　令和7年10月22日（水）　午前9時59分から午前11時37分

2　開催場所　釜石市役所第4庁舎　教育委員会　会議室

3　出席委員　教 育 長　　髙　橋　　勝
　　教育委員　　佐　野　茂　樹
　　教育委員　　花　輪　妙　子

4　議案

番　号	案 件 名	審議結果
―	―	―

5　報告

番　号	案 件 名	審議結果
報告第8号	釜石市立学校における学校統合準備委員会設置要綱の制定について	承認

【開会・会期の決定・付議案件】

○笹村総務課長　開会前に、あらかじめご報告申し上げます。

髙橋教育長と佐野委員の再任について、９月市議会定例会において同意が得られたところでございます。10月１日付で、市長から発令がありましたのでご報告申し上げます。

それでは、髙橋教育長と佐野委員から、任期最初の定例会ということでご挨拶をお願いします。

○髙橋教育長　引き続き教育長を務めさせていただくことになりました。よろしくお願いいたします。

特に教育関係では、学力向上、不登校の増加への対応、学校規模の適正化という大きな課題がありますので、皆さんのお力をお借りして、それらに取り組んでいきたいと思います。

また、文化財課のほうでも様々な行事があります。特に、次年度は大島高任生誕200周年の記念事業があります。本年度は橋野鉄鉱山10周年、戦後80年、そして来年度の大島高任200周年と、釜石に関係する大きな行事をとおして、子どもたちに、より一層釜石への誇り、愛着を育てるということも大きなところかと思います。

図書館につきましては、「かまいし本のまちプロジェクト」の関わりもいろいろ出てくると思いますし、まちづくり課におきましても、コミュニティスクールの取組等、様々な面で皆さんの力をお借りすると思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○佐野委員　おはようございます。

引き続き教育委員を引き受けることとなりました。いろいろ教育に対する市民の目といいますか、世間の目も非常に期待と厳しいものもあるかと思いますけれども、事務局の皆様方と子どもたちのために一緒に協力してまいりたいと思いますので、今後ともよろしくお願いします。

○笹村総務課長　ありがとうございました。

ここからは、髙橋教育長に会議の進行をお願いいたします。

○髙橋教育長　それでは、本日の出席者は３人で、定足数に達しており、会議は成立します。

なお、本日は中田義仁委員、佐々木ひづる委員からは欠席の届出が出されています。

ただいまから、令和７年10月釜石市教育委員会会議定例会を開会いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

日程第１、会期の決定でございます。会期は本日１日限りといたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

○各委員　（異議なし）

○髙橋教育長　ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日１日限りと決定しました。

それでは、日程第２、付議案件に入ります。

「報告第８号　釜石市立学校における学校統合準備委員会設置要綱の制定について」を事務局から説明をお願いいたします。

○佐々木学校規模適正化推進室課長　議案書の１ページをご覧ください。

「報告第８号　釜石市立学校における学校統合準備委員会設置要綱の制定について」、ご報告いたします。

こちらは９月に策定となりました、「釜石市学校規模適正化・適正配置推進計画」に基づき、学校統合に向けた準備を実際に進めていく必要があることから、令和７年10月１日付で制定したものになります。

内容についてご説明いたします。

第１条をご覧ください。こちらは設置についてです。小学校または中学校の円滑な統合を実現するために必要な準備、検討及び調整を図るため、学校統合準備委員会を設置いたします。準備委員会は、統合の対象となる小・中学校ごとにそれぞれ設置いたします。

第２条は所掌事務について規定しております。

第３条は委員の構成についてです。統合校の児童生徒の保護者、通学区域内の住民、統合校の教職員を中心として組織する予定としております。

次に、２ページ、第４条は任期についてです。任期については委嘱の日から統合の日までといたします。

飛ばしまして、第７条です。こちらに専門部会の設置について規定しております。学校経営部会、教育課程部会、通学・ＰＴＡ部会を設置することができるとしております。

各部会で所掌する事項につきましては、３ページの別表で具体的な内容を示しているところです。

今後の具体的な動きとしては、統合となる学校の組合せごとに準備委員会を設置し、さらに部会ごとに分けて協議をしながら、統合に向けた準備を進めていく予定としております。

説明は以上です。

○髙橋教育長　ただいま説明がありましたが、質問、ご意見はございませんか。

○各委員　（なし）

○髙橋教育長　それでは、「報告第８号　釜石市立学校における学校統合準備委員会設置要綱の制定について」は、報告事項につきご了承願います。

日程第３、定例報告事項等に入ります。

【定例報告事項等】

(1) 令和７年９月市議会定例会質疑事項について

（学校規模適正化推進室９月市議会定例会質疑事項に関連して）

（学校教育課９月市議会定例会質疑事項に関連して）

（学校給食センター９月市議会定例会質疑事項に関連して）

（文化財課９月市議会定例会質疑事項に関連して）

（まちづくり課９月市議会定例会質疑事項に関連して）

○髙橋教育長　ありがとうございました。

ただいま各課から、９月市議会定例会に関わる質疑事項について報告がありました。質問、ご意見等ございませんか。

佐野委員、お願いします。

○佐野委員　まず、非常に多岐にわたって盛りだくさんの内容が示されています。

学校規模適正化・適正配置に関する地域説明会で、「６年後に希望が持てなければ釜石から出てよその地域に移住するかもしれない」との発言があったことに対して、激励としてポジティブに捉えて耳を傾けようという姿勢がありました。議員の方々からのいろいろなご質問、ご意見から、教育に対する関心が高いことをポジティブに捉えて、今までと同様に、これからも丁寧に耳を傾けて、一つ一つ丁寧に、誠実に解決できるものは解決していくしかないのではないかと思います。その中で誤解があれば、やはり解いていく必要があるのかと思います。

例えば適正化の問題につきましても、決して統合ありきで進めたわけではなくて、長い時間議論を重ねて、その結果が統合という結論にたどり着いたということですので、引き続き理解していただく必要があるのではないかと思います。ただ、我々も100％正しく、満足させることができるわけではありませんので、違った意見を持った方にも耳を傾けて、やはり釜石の教育に対する思いが強くてそうなっていると思うので、いい部分はどんどん取り入れて進めていければいいのではないかと考えます。

古川議員からは、統合後の廃校活用計画案についてのご質問があったようですが、例えば大松小学校は卓球など、スポーツで使われていたりしてるんですよね。地域によって違うと思うので、地域と協議を重ねてどういう活用がいいのかというのも話し合って進めていければいいと思います。橋野のように廃校がただ残っているとなると、地域の方々は寂しく感じるといいますか、なんとかならないのだろうかと感じるかもしれないので、そういったところは地域で違うと思いますので、利活用を考えていただければいいのではないかと思います。

これを全部考えるのは大変かもしれませんが、私もまとまって見たのは今日が初めてなので、例えば最後のコーディネーターの問題については、コーディネーターが必要で助かっているというのを耳にしたことがあります。なかなか学校と地域がすぐ連携するというのは思った以上に難しい部分があります。やはりコーディネーターみたいな方が必要で、その方がいると助かるという話を聞いたことがありますので、それを理解していただくということになるのではないかと思います。

今聞きながら感じた点についてはそういったところです。何か思い出したことがあればそのときにお話します。

○髙橋教育長　ありがとうございました。

跡地利用について、部長から何かございますか。

○川﨑教育部長　学校跡地利用というのは結構いろいろな問題をはらんでいます。例えば、栗林では防災の部分で拠点避難所に指定されておりますので、栗林小学校が使えなくなったら代替の拠点避難所があるのかというような問題もあります。そこを釜石市内で公共施設をトータルでどういうふうに使っていくかという視点で、跡地利用は考えていく必要があると思っていました。旧橋野小中学校のように使わなくなって全く用途がないという部分は、予算の都合もありますが、早めに更地に戻して次のことを考えるほうがいいのではな

いかという思いもあります。

釜石市学校規模適正化・適正配置推進計画策定委員会で出た意見で、学校統合の議論と、跡地利用の議論を同時並行で進めていくと、なかなか進まなくなる可能性があるので、ある程度切り分けて取り組んでいく必要があるのではないかというご意見もいただいていますので、改めて庁内と市長部局で整理した上で対応を考えていきたいと思っておりました。

○髙橋教育長　よろしいでしょうか。

○佐野委員　跡地利用の意見が出るということは、ある程度統合を前提にされた意見かと思うので、前向きなのかなと受け止めています。

県内には、廃校になった校舎がいまだにあって、教員住宅も障子が破れて残っているところがあって、なかなか予算的に厳しい面があるということも理解できますので、引き続きよろしくお願いします。

○髙橋教育長　校舎を解体するにも結構大きい予算がかかります。

○佐野委員　幾らくらいかかるものでしょうか。

○笹村総務課長　旧小佐野中学校で２億3,000万です。

○佐野委員　そんなにかかるんですか。

○笹村総務課長　分別とか細かくやらなければならないので、旧小佐野中学校もいろいろ事情がありましたので、橋野ももしかしたら小佐野と同じくらいかかるのかもしれません。あとは人件費高騰など、様々な事情もこの数年で変わってきていますので、同様に恐らく２億から３億くらいはかかるところです。

○佐野委員　あと一つ、郷土資料館は生徒のいろいろな学習で利用できないものなのか。あるいは、総合的な学習の時間で、生徒も少なくなっているし、班ごとの活動もあるので、そういった利用ができないものでしょうか。

○小笠原文化財課長　学校によっては、社会見学を行っているところもあります。いろいろなことに使ってほしいと思っています。

○佐野委員　今年はイベントが多くて、非常に楽しくて充実している印象を受けました。世界遺産登録10周年、戦後80年ということで、例えば絆会議などで過去にラグビーに特化した活動をしていましたが、今度は世界遺産に特化して、絆会議を中心に生徒に参加してもらうこともいいのかなと思います。思いつきで申し訳ないですけれども、せっかく教育委員会とつながりができたのでお願いしたいと思います。

○髙橋教育長　郷土資料館の中に学習室を設けるのは難しいですか。

○小笠原文化財課長　スペース的に難しいです。

○髙橋教育長　スペース的には難しいということで、展示スペースが限られてしまうところもあります。郷土資料館の中に子どもたちが学習するスペースがあれば、資料を見ながらそこでみんなで話し合ったり、何か作成したりすることはできるのか、というご意見だったのではないか思いますが、なかなか厳しいということです。

○小笠原文化財課長　鉄の歴史館のほうではスペースもありますので、例えば展示をやっているときに鉄の鋳造体験などをやっておりますので、うまく使っていただく仕組み作りに努めたいと思います。

○佐野委員　あと、やっていることはどんどん宣伝してほしいと思います。

○髙橋教育長　ありがとうございます。

コーディネーターのことも出ましたけれども、コーディネーターについて何かありますか。花輪委員から何かありますか。

○花輪委員　地域コーディネーターの件ですけれども、学校でも家庭科のミシンに関して、分からなくて結構な人数が手を挙げるみたいなので、サポートできる方を入れていただきたいと思います。

○髙橋教育長　中学校のほうは教科ごとですし、小学校では、家庭科のミシンや調理実習のお手伝いなどがあるかもしれないです。

○佐藤まちづくり課長　中学生は自分たちでできることがほとんどなので、限定されると思いますが、いろいろと情報収集したいと思います。

○髙橋教育長　ただ、中学校を見ても図書のボランティアなど、必要な部分があるかと思いますので、そういった情報も収集しながらになろうかと思いますので、よろしくお願いします。

そのほか、よろしいでしょうか。

○各委員　（なし）

○髙橋教育長　次に、(2) 令和７年10月各課事業報告・(3) 令和７年11月各課事業計画について、順次説明お願いします。総務課よりお願いします。

(2) 令和７年10月各課事業報告・(3) 令和７年11月各課事業計画について

（総務課10月事業報告・11月事業計画に関連して）

（学校規模適正化推進室10月事業報告・11月事業計画に関連して）

（学校教育課10月事業報告・11月事業計画に関連して）

（学校給食センター10月事業報告・11月事業計画に関連して）

（文化財課10月事業報告・11月事業計画に関連して）

（まちづくり課10月事業報告・11月事業計画に関連して）

（図書館10月事業報告・11月事業計画に関連して）

○髙橋教育長　ありがとうございました。

ただいま各課より説明がありましたが、質問、ご意見ございませんか。

○佐野委員　今、説明があった部分ではありませんが、この前、双葉小学校や甲子小学校の北側にクマが出没したことがありましたが、最近ニュースで、出くわしたときにクマが興奮して何をするか分からないというのを見たことがありました。例えば学校の管理下内では先生方を中心として対応できるかもしれませんが、登下校中にクマと出くわしてから、または被害にあってからでは大変なので、解決策というのはないと思いますが、自分で自分

の身を守るということや、クマが出た後の情報になるので、出る前の情報というのはなかなか難しいかもしれませんが、クマの心配が一つです。

もう一つ、まちづくり課に教えてほしいのは、今釜石にどのくらい外国の方がいるのか、大体でいいので、例えば英語圏の方や中国語圏の方はどのくらいいるのでしょうか。これは教育委員会は関係ないかもしれませんが、新聞記事で、遠野市ではネパールの方を受け入れて、就労させるような記事が出ていました。ネパールというと、釜石の専門学校にネパールの方が来られていますので、何かそういうところで関連したことができないか考えたのですが、分かる範囲で結構ですのでお願いします。

○岩渕学校教育課長　学校校報でクマに出くわした際の対応方法を書いている学校もありました。実際に子どもたちがクマと対峙したときに、落ち着いて行動できるかというと非常に難しいかなと考えています。なるべく集団下校することや、昨日、学校敷地内に入ってきたこともありますし、昨日のニュースを見ると建物に入って出てこないということもありましたので、施設の管理の面から、施錠管理を徹底することを対策として考えたいところです。地域の方々、警察の方々にご協力いただきながら、ドローンなど依頼するというところになるのか。昨日学校で出たときには、学校では引き渡しも行っていただいてはおります。対応策がなかなか見つからない状況で、こちらとしても難しいところでございます。

○髙橋教育長　水産農林課の職員や、クマのことを分かっている方に、クマに遭ったときの対処法を子どもたちに教えるということも、これから必要になってくるかもしれないです。

○佐野委員　岩手大学の准教授はお忙しいかもしれませんが、クマ研という研究会があって、学生さんたちも地域に行ったりしているみたいなので、そういった方に指導していただけるのであれば、機会を設けていただければと思います。

あと、市内に猟友会の方はいらっしゃるのでしょうか。

○小笠原文化財課長　釜石大槌猟友会というのがあります。60名くらいはいると思います。

あとは、小・中学校へのクマに対する周知というところでは、昨年度、私が水産農林課にいたときには、まちづくり出前講座に呼んでいただいた際にそのお話はしていました。

○佐野委員　私は花巻に勤めていたとき、クマが出るとすぐ携帯に情報が入って来ていました。保護者の携帯に情報は入るのでしょうか。

○岩渕学校教育課長　市から発信される情報についてはあります。保護者がそれに登録しているかどうかということになります。学校のほうでもそういった情報があれば、保護者にはお知らせしているところになります。

○髙橋教育長　今、文化財課長からお話がありましたが、昨年まで水産農林課にいたということで、今も出前授業などを実施しているということであれば、学校のほうにもその辺を情報提供して、積極的に学校のほうで活用して、子どもたちに啓発ということで活用してほしいということも、各学校にお知らせしてもいいのではないかなと思いますので、ぜひ、よろしくお願いいたします。

○佐藤まちづくり課長　クマの関係で、出前講座はまちづくり課で受けています。いろんなメニューがあり、担当課につないで講座をしていただくこともありますので、ぜひ活用していただきたいと思います。

前回、クマがずっと居座ってしまったときには、各地域に子供見守り隊の方がいらっしゃいますので、なるべく多い人数で立つようにして、回数を増やしていただいたということ

がありました。各センターのほうにお願いをして、見守り隊の回数や日数をなるべく増やして、お声がけしてもらうという話はしていましたので、そういうことも、引き続きやっていきたいと思います。

あと、今、釜石におられる外国人の人数は、大体、四百四、五十人くらいです。最近、新しく大学校の生徒が来られたので、多少増えるとは思います。皆さん、お話をしてみるとすごい真面目で、お年寄りを大事にする教育を受けているので、高齢者との交流会をやってもすごい大事にしてくれます。釜石の公民館事業など、様々な事業に出てもらうために私どもも企業に行って、事業のお知らせをして、いろんなイベントで関わり合いを持ってもらい、あとは子どもたちとの接点をうまく作ることはできないか考えていましたので、ぜひ教育委員会でお話していただけるとありがたいです。企業と学校に対して情報提供をしていきたいと思っておりました。

○髙橋教育長　そのほか、ございませんか。

○各委員　（なし）

○髙橋教育長　学校教育課のほうで、11月７日には絆会議があります。それから、先ほど説明があったように海と希望の学園祭、あとは中学校区の授業実践交流会もありますので、教育委員の皆さんにもお知らせしていただきたいと思います。さらに11月７日のこども議会は14時から議場で開催いたしますので、お時間があればぜひご覧になっていただきたいと思います。

中学校区の実践交流会については５つの中学校区ですので、全部出るのは無理だと思いますので、お近くの中学校区でご参加いただければと思います。そういったかたちでのご案内になろうかと思いますので、よろしくお願いします。その報告をまた教育委員会会議の中でもお聞かせ願えればと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、よろしいでしょうか。

○各委員　（なし）

⑷　その他

○髙橋教育長　それでは、（４）その他、事務局から何かございませんか。

○事務局　（なし）

【その他】

○髙橋教育長　それでは、日程第４、その他に入ります。

委員の皆さんから何かございませんか。

○各委員　（なし）

○髙橋教育長　事務局からは何かございませんか。

○事務局　（なし）

○髙橋教育長　それでは、次に、日程の確認をお願いいたします。

（次回定例会について）

令和７年11月教育委員会会議定例会の日程について協議。

開催日は令和７年11月26日（水）午後１時30分と決定。

〇髙橋教育長　本日の定例会は、以上をもって閉会いたします。

午前11時37分閉会